

12月定例市議会 日程 (案)

11月28日 木	議会運営委員会	10:00
12月 4日 水	本会議	10:00
5日 木	厚生常任委員会 文教常任委員会	10:00
6日 金	総務常任委員会 建設水道常任委員会	10:00
10日 火	議会運営委員会	10:00
11日 水	本会議 (一般質問)	10:00
12日 木	本会議 (一般質問)	10:00
13日 金	本会議 (一般質問)	10:00
17日 火	議会運営委員会 本会議 (最終日)	9:30 10:00

こども医療費助成全国市町村の4割で

15歳以上の制度実施

大阪府内 中学校卒業年度末まで
医療費助成している自治体

大阪市・堺市・箕面市・能勢町・
田尻町・太子町・河南町・
千早赤坂村

府内 入院では半分以上 中三まで助成実施

また大阪府下では、中学校三年生までの助成が八自治体あります(三市五町)。さらに入院では中学三年生まで助成しているのが二十一自治体と、全体の半数近くになっています。寝屋川市でも、当面入院で中学三年生まで助成するなど、さらに制度の改善が必要です。

こどもの医療費助成制度は、国の制度がない中、全国のすべての自治体が独自の制度として実施しています。全国一七四二の市町村の実施状況は、十八歳までが七四、十五歳までが七五二にのぼり、全体の四割強が十五歳を超え

る対象者となつていません。寝屋川市は十二歳(小学校六年生)までとなつていますが、全国的な到達から見れば、さらに制度の改善が求められます。また大阪府制度の立ち遅れが目立ちます。大阪府は通院は二歳児まで、入院で

小学校入学前までですが、これは四七都道府県の中でも最低水準となっています。寝屋川市の制度改善のためには、国がこども医療費助成制度を創設すること、大阪府の制度の大幅な改善が求められます。

全国最低水準 大阪府の制度改善を



あかつき、ひばり園の問題、市民プー

市民 (法律) 相談
11月21日 (木)
市民会館
第3・4会議室
お問い合わせ
日本共産党寝屋川
市会議員団まで



ルの廃止、市立池田幼稚園廃園、すみれ認定こども園設置等で共通しているのは、寝屋川市の市民の意見を聞かない姿勢です。▼市が決めたことは、関係者や市民が反対したり、見直しを求めても聞く耳をもたない、「お上に従え」という市の姿勢がいちばんの問題です。▼しかし、寝屋川市がこのような姿勢をとれば、市民の市政に対する批判や不信が強まります。▼昨年、市が実施した市民意識調査でも、「市政に市民の声が届いている」と思いますが、「との問いに、「思う」三・一%「少し思う」八・五%合わせても十一・六%にすぎません。▼「市民の意見を反映するあたり前の市政に、そのために、市民の共同した取り組みが重要と



発行
日本共産党
寝屋川市議員団
824-1181(内線2399)
FAX 824-7760
Email:jcpncc@cc-net.or.jp
No. 2496

太田 とおる
高柳2-49-2
TEL 826-1664
田中 ひさ子
国松町10-36
TEL 823-1714
中林 かずえ
宝町4-33
TEL 839-2289
中谷 光夫
高宮2-19-5
TEL 823-5947
松尾 信次
下木田町12-6
TEL 821-7427

子どもたちの発達保障のため あ・ひ園施設・設備改善を

訓練施設等の改善・増設

あ・ひ園保護者会が要望

十一月一日、党議員団はあかつき・ひばり園保護者会と懇談しました。これは保護者会から議会各会派との、懇談の申し入れがあったこと

をうけてのもので、保護者会代表からは「短期間での指定管理者制度導入決定で、不安は大きく、解決すべき問題が多い。市との十分な協

議を求めているので、議会の協力をお願いしたい」との発言がありました。その上で、保護者会として十月に市に提出した施設・設備

に関するお願い」(別記八項目)について、説明がありました。



1. 施設の耐震チェックを早急にし、補強して下さい。
2. リハビリテーション充実の為、新たに訓練施設と発達相談室を改善・増設して下さい。
3. 門の安全対策をしっかりとして下さい。
4. 全ての教室の前に屋根付きの通路をつくって下さい。
5. 保育室だけではなく、全ての廊下にも床暖房をつけて下さい。
6. 園内全ての子供用トイレ、保護者トイレを修繕して下さい。
7. 駐車場を拡張して下さい。
8. その他設備全般及び遊具等の安全性をチェックし、修繕して下さい

すべての教室の前に 屋根付きの通路設置を

この中で、訓練室が狭く、訓練に支障があるため、施設の増設・改善を求める意見が出されました。また、今の園庭では、バギーや車いすのタイヤが埋まり、特に、雨の日につ

ていること。バスやクルマの横付けができるよう、すべての教室の前に屋根を設置し、コンクリートで舗装された通路をつくり、子ども達が安心して教室に入室できるようにしてほしい、との意見がだされました。

給与引き下げは問題

消防議会 田中議員が討論

十一月二十九日、枚方寝屋川消防組合臨時議会が開催され、消防職員の給与について、今年十一月から六ヶ月間平均七・二%引き下げが提案されました。

日本共産党の田中議員は、以下、四つの理由で反対しました。

(一) 国家公務員の給与引き下げが理由とされているが、自治体職員の給与が国と同じでなければならぬ法的根拠はない。

(二) 寝屋川市では労働組合との合意なしに、給与削減を議会に提案し、強行した。

(三) これを消防職員にまで広げることは容認できない。

(四) 市民の安全を

守る消防職員の役割に見合った賃金・労働条件が必要である。労働組合がなく、当局と交渉できない消防職員へのしわよせは、やめるべき。

(四) デフレ不況脱却のためにも、賃金の引き上げや雇用の改善が求められる。給与引き下げは逆行するものである。

議員日誌



松尾 信次

二日午後、大阪城ホールでひらかれた「日本のうたごえ祭典・大阪大音楽会」に、妻と一緒に参加しました。

参加者は一万人、うち出演者が四千人、約四時間、老若男女さまざまに分野からの迫力ある、うたごえに魅了されました。印象に残ったうちの二つだけ書きます。

- ①大阪のうたとして、淀川三十石船舟唄がうたわれました。身近な地域での歌の継承が大事だと感じました。
- ②大阪朝鮮高級学校生徒による朝鮮舞踊、韓国平和の木合唱団による「アリラン」のうた。朝鮮半島と日本が平和・友好の関係でなければと強く感じました。